

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)

【公開番号】特開 2005-205767 (P2005-205767A)
 【公開日】平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-030
 【出願番号】特願 2004-15479 (P2004-15479)
 【国際特許分類】

B 2 9 C 65/48 (2006.01)
B 2 9 C 63/34 (2006.01)
E 0 3 F 7/00 (2006.01)
F 1 6 L 55/16 (2006.01)
B 2 9 L 23/00 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 65/48
 B 2 9 C 63/34
 E 0 3 F 7/00
 F 1 6 L 55/16
 B 2 9 L 23:00

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 12 月 7 日 (2006.12.7)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 2 0
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 2 0】

下水道管 3 側のライニング材 4 は、ポリ塩化ビニル樹脂、ポリウレタン樹脂、ポリエステル樹脂、エポキシ樹脂などで形成された可撓性を有するシート材や、樹脂に繊維補強材を配合したコンポジットシート材を筒状に形成したもの、或いは鋼管や陶管などが用いられ、その径は下水道管 3 の内径と同等もしくは僅かに小さく形成されている。